

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

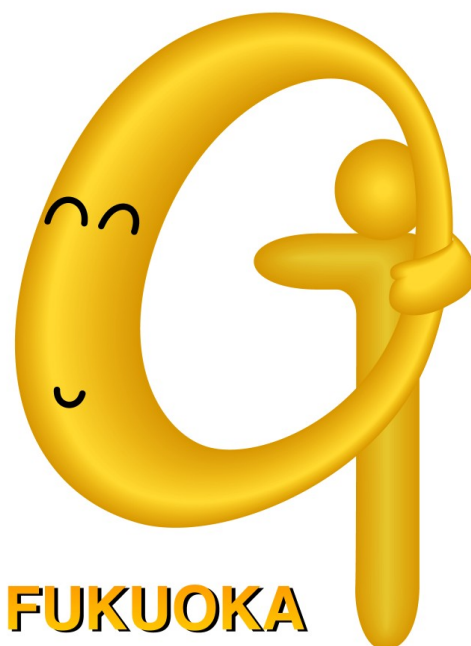
第162号 令和8年1月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 濱本 孝弘 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻頭言 『昨年を振り返り、今年に活かす』	・・・1
公益社団法人 福岡県作業療法協会 副会長 田中 聡	
会長行動	・・・2
福岡県作業療法協会教育部からのお知らせ	・・・4
令和7年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・5
令和7年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・8
各部・委員会からのお知らせ	・・・10
Occupation	・・・15
特定医療法人社団 三光会 誠愛リハビリテーション病院	
鶴田 一步	
リレーエッセイ	・・・17
社会医療法人社団 池友会 香椎丘リハビリテーション病院	
穴井 翼	

巻頭言

『昨年を振り返り、今年に活かす』

公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 田中 聡

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年はいかがでしたか？

私は昨年、立てた目標が半年で崩れ去り、途中で目標を修正し、行動を修正すべく手帳を変えました。もし目標を達成できていたら最高にハッピーだったかもしれませんが、今が不幸な気持ちかというところでもありません。できたことにも気づけた私は、私にちょっとだけ自信を手渡せました。

それに気づかせてくれたのはサラリーマンの方が書いた自費出版の本でした。100ページに満たない小さな本でしたが、その本は『今、自分（達）に無いもの（＝願望・欲望）』に捉われてしまわないように教えてくれました。世の中にはたくさんの“良さげ”な情報があふれていますが、それは果たして本当に“良い”ものなのか、それよりもまず、私（達）がどうなりたいのかを見つめなおさせてくれました。

まだ答えは出ていませんが、私の今年の目標は“皆がハッピーな気持ちになれる『夢』を言葉にすることと、それに向けた具体的な目標を皆で決めること”です。それができたら、もっと明るい気持ちで仕事や自分に向き合えるんじゃないかと、幸せへの糸口を探っているところです。

年末年始のドタバタで自分でも何を言っているのかよく分かりませんが、相談する相手が変われば自分の考えも変わってきますし、考えが変われば気持ちも変わってきます。そうしたら私たちの未来も変わってくるかもしれません。どうせやるなら気分よくやりたいですし、今年の終わりには前向きな気持ちで振り返れる一年にしたいですね。

会員の皆様にとって、今年が良い1年でありますように。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

会長行動(令和7年9月1日～10月31日)

- | | | |
|-----|----|---|
| 9. | 9 | 嘉麻市保育園巡回相談助言者
場所：嘉麻市 |
| 9. | 13 | 福岡県言語聴覚士会25周年記念式典
場所：福岡市 ソラリア西鉄ホテル |
| 9. | 16 | 福岡県作業療法協会事務所打ち合わせ
場所：北九州事務所 |
| 9. | 18 | 嘉麻市おひさま教室
場所：嘉麻市 |
| 9. | 19 | 会館設立事業構想合同会議
場所：福岡市 |
| 9. | 20 | 福岡PT・OT・ST 3士会合同災害リハ研修会
場所：福岡市 |
| 9. | 24 | 大刀洗町 5歳児健診
場所：大刀洗町 |
| 9. | 25 | 日本OT協会災害訓練(Web)
大刀洗町地域ケア推進会議
場所：大刀洗町 |
| 9. | 29 | 三役会(Web) |
| 10. | 2 | 企画部会議(Web) |
| 10. | 4 | 理事会代議員会合同会議
場所：福岡市 |
| 10. | 6 | 理事会(Web) |
| 10. | 8 | 吉田公認会計事務所
場所：中間市
嘉麻市発達支援事業意見交換会
場所：嘉麻市 |
| 10. | 9 | 宗像市 介護予防事業会議(Web)
福岡ブロック研修会 リーダー論(Web) |
| 10. | 13 | 三役課題解決会議(Web) |
| 10. | 15 | 福岡県作業療法協会事務所事務会議
場所：北九州市 |
| 10. | 21 | 久留米市高齢者福祉計画および介護保険事業推進協議会
場所：久留米市庁舎 |
| 10. | 24 | 一般社団法人くるめ地域支援センター理事会(Web) |
| 10. | 25 | 第2回協会長・都道府県士会長会議
-26 場所：高輪ゲートウェイ カンファレンスセンター |
| 11. | 4 | 福岡県作業療法協会事務所打ち合わせ(Web) |
| 11. | 15 | かぶとやま会 久留米リハ病院150周年記念式典 公開講座座長
場所：久留米市 |

11. 22 日本作業療法協会認定作業療法士研修会（講師）（Web）
-23
11. 24 北九州市「介護の日」記念事業参加
場所：北九州市
三役会（Web）
11. 26 大刀洗町5歳児健診
場所：大刀洗町
災害対策室定例会議（Web）
11. 27 福岡東ブロック タウンミーティング（Web）
11. 28 理事会一般社団法人くるめ地域支援センター理事会（Web）
11. 29 宮崎県作業療法協会設立25周年記念式典
場所：宮崎県宮崎市

福岡県作業療法協会教育部からのお知らせ

※2025年4月より、日本作業療法士協会 新生涯学習制度がスタートしました。

下記、URLまたはQRコードより制度の概要を知ることができます。日本作業療法士協会より情報が届き次第随時、県協会公式LINEおよびHP等でお知らせします。

生涯学習制度ページ(日本作業療法士協会HP)

https://www.jaot.or.jp/continuing_education/shinsyogaigakusyu2025/



生涯学習制度プロモーション映像

<https://youtu.be/OiBTYoNeXt4>



Consulting for OT

作業療法士の知恵袋をテーマとした情報発信用のInstagramです。

日々の臨床での悩みや困りごとなど、気楽にご相談ください。

是非、フォローお願いします！

現在フォロワー数：187名



令和7年度第4回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. 会議開催日：令和7年10月6日（月） 19：00～21：00
- II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所
- III. 理事総数：25名
- IV. 参加理事数：25名
- V. 参加者氏名：濱本孝弘、佐藤稔、丹羽敦、田中聡、松尾雅宜、許山勝弘、永田敬生、黒木勝仁、長彰純、轟木健市、松本信雄、都甲幹太、青山克実、玉野和男、手嶋雄太、手嶋正弘、長城晃一、伊賀信也、深町晃次、久村悠祐、田中康平、峯崎佳世子、宮本香織、榎井剛士、鐘ヶ江秀俊（以上、理事）、竹中祐二、吉田秀樹（以上、監事）、志井田太一（以上、相談役）田邊慎一、平岡敏幸（以上、事務局）。（敬称略）

VI. 議長、書記選出

榎井剛士副会長が開会を宣言し、議長に定款第32条により濱本孝弘代表理事が選出された。代表理事より今後の活動と課題等対応について報告があった。ついで、議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏、田邊慎一氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は、本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

- 1) 法人公印・角印・電子印の見積もりについて（佐藤稔事務局長） →承認
年会費領収証等の電子化に伴い、公印も電子化する必要があり、実物印の変更とともに、電子版角印のデータの購入したい旨の提案があった。
- 2) 介護認定審査委員選考の規程に関して（長彰純規約委員会担当理事） →一部修正の上承認
現状の会議認定審査委員に関しては、明確な推薦基準がないため、規程を設けることにより、適切な人材を推薦できる仕組みとしたいとの規約について提案があった。
- 3) 第30回福岡県作業療法学会における学会長の承認（松本信雄学術部担当理事） →承認
第30回福岡県作業療法学会における学会長の推薦、承認について提案があった。
- 4) 令和8年度予算案・事業計画について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事） →継続審議
令和8年度予算案・事業計画について提案があった。今回の資料を元に全体予算・計画検討を行うこととなった。理事、代議員等の合同会議については保健福祉部で来年度も継続となった。

- 5) 公用車のレンタルについて（佐藤稔事務局長） →承認
百万人の介護予防事業での公用車使用が重なることによる対策として、使用する公用車の追加（レンタル）について提案があった。来年度以降は、スケジュール調整をしっかりと行うとともに、教室等の開催頻度等を踏まえて、追加所有、レンタルについての検討をしていくこととなった。
- 6) 第29回福岡県作業療法学会における講師の承認（松本信雄学術部担当理事） →承認
第29回福岡県作業療法学会における講師の承認について下記のように提案があった。
佐々木 みずき氏（筑前町教育委員会）
- 7) 教育部研修における講師承認（青山克実教育部担当理事） →承認
教育部研修事業の講師承認について下記のように提案があった。
前田 航大氏（社会福祉法人ことの海会 ふわり諫早）
清家 庸佑氏（高知県立大学 社会福祉学部 講師）
- 8) 第2回筑後ブロック研修会における講師承認（轟木健市筑後ブロック担当理事） →承認
第2回筑後ブロック研修会における講師承認について下記のように提案があった。
坂井 幸太氏（医療法人康整会 黒田整形外科医院）
越智 哲平氏（聖ルチア病院）
- 9) 規約集における食事代規程について（長彰純企画委員会担当理事） →承認
規約集における食事代規程について提案があった。会議運営規程、研修会イベント規程、学会規程の内容に追記することとなった。
- 10) 新規入会者について（佐藤稔事務局長） →承認
令和7年7月16日から令和7年9月13日までの新規入会者33名の承認について提案があった。
また、会員数・F会員・F以外の会員の比率等について以下のように報告があった。
（総会員数 3131名 9月 16日現在）
F会員以外（自宅会員含む） 2,638名 84.2% ⇒自宅会員以外 2,377名・自宅会員 261名
F会員（自宅会員含む） 493名 15.8% ⇒自宅会員以外 379名・自宅会員 114名

協議事項

- 11) 協会動画の外部掲載申請について（永田敬生事業部担当理事） →承認
撮影協力施設（和白病院）のホームページへの協会動画リンク掲載について提案があった。

報告事項

- 12) 会館設立に向けてのタウンミーティングについて（濱本孝弘代表理事）
会館設立に向けてのタウンミーティングの参加案内があった。
- 13) 上半期決算・事業報告監査について（佐藤稔事務局長）
今年度の上半期決算と事業報告における監査を11月に実施することが報告された。

- 14) コンプライアンス委員会、外部理事等について（吉田秀樹監事）
コンプライアンス委員会の立ち上げ、外部理事の追加等について確認等、報告があった。
- 15) 健康21世紀大会について（永田敬生事業部担当理事）
第24回健康21世紀福岡県大会事業（久留米シティプラザ）についての参加状況や対応実施内容について報告があった。
- 16) 傷害保険加入申し込みについて（深町晃次福利部担当理事）
行事参加等の傷害保険の申込書において報告があった。

VIII. 次回開催日

令和7年度 第5回理事会

日時：令和7年12月1日（月）19：00～21：00

場所：良創夢リハビリテーションセンター（※対面、WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

令和7年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 会議開催日：令和7年12月1日（月） 19：00～21：00

II. 場 所：良創夢リハビリテーションセンター

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：23名

V. 参加者氏名：（対面）

濱本孝弘、佐藤稔、田中聡、松本信雄、玉野和男、手嶋雄太、久村悠祐、田中 康平、
宮本香織、榎井剛士、鐘ヶ江秀俊（以上、理事）。

竹中祐二（以上、監事）。志井田太一（以上、相談役）

田邊慎一、平岡敏幸（以上、事務局）。（敬称略）

（WEB参加者）

松尾雅宜、許山勝弘、永田敬生、轟木健市、都甲幹太、青山克実、黒木勝仁、
手嶋正弘、長城晃一、伊賀信也、峯崎佳世子、深町晃次

吉田秀樹（以上、監事）。

欠席者氏名：丹羽敦、長彰純（以上、理事）。

VI. 議長、書記選出

田中聡副会長が開会を宣言し、議長に定款第32条により濱本孝弘代表理事が選出された。

代表理事より今後の活動と課題等対応について報告があった。ついで、議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏、田邊慎一氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は、本日の理事会は対面とWEB会議システムを利用し行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

- 1) 中高生出張講義企画における実施内容の修正（永田敬生事業部担当理事） →承認
中高生出張講義企画における実施（保護者・教員向け活動などの追加内容）の提案があった。
- 2) 臨時社員総会の日程等について（佐藤稔事務局長） →承認
臨時社員総会の日程等について下記のように提案があった。
日時：令和8年2月13日（金）19：30～
開催場所：良創夢リハビリテーションセンター（対面・オンラインのハイブリット開催）
議題：第1号議案 令和8年度 事業計画 第2号議案 令和8年度 収支予算
第3号議案 定款変更について 第4号議案 資産取得積立金について
- 3) 資産取得積立金等について（佐藤稔事務局長） →一部修正の上、承認
資産取得積立金等について提案があった。積立金の目的等、内容を一部修正することとなった。
- 4) 作業療法福岡の電子化に向けて（松本信雄学術部担当理事） →承認
作業療法福岡の電子化に向けて、協会HPからのPDFダウンロード配布とJステージでのアクセス化と並行して運用提案があった。
- 5) 令和8年度予算案・計画書について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事） →承認
全体予算や計画を整理し、経常収益と事業・管理経費の調整を行なった令和8年度予算案・計画書について提案があった。

- 6) 社会課題に関する研修会（手嶋正弘企画委員会担当理事） →継続審議
社会課題に関する研修会について提案があった。研修会の内容、日程等、継続検討として検討し、三役での決議とすることとなった。
- 7) 日本作業療法士協会 特別表彰への推薦に関して（濱本孝弘代表理事） →継続審議
日本作業療法士協会 特別表彰への推薦について提案があった。次年度申請に向けて対象者をあげていくこととなり、継続検討となった。
- 8) 正会員の入会について（佐藤稔事務局長） →承認
令和7年9月14日から令和7年11月14日までの新規入会者31名の承認について提案があった。
また、会員数・F会員・F以外の会員の比率等について以下のように報告があった。
（総会員数 3145名 11月17日現在）
F会員以外（自宅会員含む） 2,653名 84.4% ⇒自宅会員以外 2,393名・自宅会員260名
F会員 （自宅会員含む） 492名 15.6% ⇒自宅会員以外 380名・自宅会員112名

協議事項

- 9) U29新事業スキーム（手嶋正弘企画委員会担当理事） →継続協議
U29新事業スキーム（若手会員の学びと交流を促進し、若手会員のスキルアップ・福岡県作業療法協協力等の企画について提案があった。内容等を整理することとなった。
- 10) 各市町村の各事業の取り組みについて（手嶋雄太保健福祉部担当理事） →継続協議
各市町村の各事業の取り組み方法について提案があった。内容等を整理することとなった。
- 11) 養成校卒業生への記念品について（濱本孝弘代表理事） →承認
例年実施している養成校卒業生への記念品内容等について提案があった。

報告事項

- 12) 日本作業療法士協会会長士会長会議について（濱本孝弘代表理事）
日本作業療法士協会会長士会長会議の内容（協会員＝士会員、日本OT協会60周年記念式典、福岡県作業療法会館設立積立金等）について報告があった。
- 13) 上半期監事監査報告、来年度の代議員・役員選挙について（鐘ヶ江秀俊財務担当理事）
11月19日に実施した上半期の事業報告書、決算監査の報告、来年度の代議員・役員選挙の準備等の報告があった。

VIII. 次回開催日

令和7年度 第6回理事会

日時：令和8年2月2日（月）19：00～21：00

場所：福岡県作業療法士協会事務所（※対面、WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 研修報告

1) 令和7年度生涯教育現職者共通研修(オンライン) ※2025年度以降の入会者は受講対象外

第1回2025年 10月18日(土)

参加総数：225名(8講座延べ人数)

実参加者：67名

2) 臨床実習指導者講習会(オンライン)

第2回：令和7年10月25日(土)～26日(日)

参加者56名

3) 身体分野(現職者選択研修開催)(オンライン)

※2025年度以降の入会者は受講対象外

令和7年10月26日(日)

講師：長谷麻由(国際医療福祉大学)、大草直樹(健和会大手町病院)、木村愛(福岡みらい病院)
上田祐二(川崎病院)

参加者：68名

4) 老年期分野

令和7年11月16日(日)(オンライン)

テーマ：「作業療法の可能性 医療福祉の現場に先進技術を入れたらどうなる？生活行為の問題点を焦点化出来るアプリPADA-D～」

講師：田平隆行(鹿児島大学)

参加者：24名

5) 発達分野

令和7年11月29日(土)(対面)

テーマ：発達障害児の評価について～事例から学ぶ～

講師：前田航大

(株式会社LIAISON DEVELOPMENT/保育所等訪問支援LIGARE)

参加者：20名

6) MTDLP基礎研修

令和7年11月30日(対面)

参加者：27名

7) 福岡県作業療法協会コア研修(オンライン)

令和7年12月21日(日)

【全体会】

「作業療法におけるプロセスモデルー関わりに難渋する認知症事例を含めた解説ー」

講師：小川 真寛(神戸学院大学)

参加者：25名

【分科会】

身体分野「事例検討CROT - IIIで紐解く」見えるリーズニング」～認知症の身体障害作業療法から学ぶ伝える力～

講師：藤本一博(茅ヶ崎新北陵病院)

参加者：7名

精神分野「作業に根ざした精神科リハビリテーション：統合失調症事例で学ぶ評価と支援」

講師：清家 庸祐(東京工科大学)

参加者：16名

発達分野「作業療法×心理学：臨床に活かす行動科学」

講師：塩津 裕康

参加者：6名

2. 令和7年度 教育部関連研修の予定

1) MTDLP関連研修会

①書き方研修：令和8年1月9日(金)

②事例報告会：令和8年1月15日(木)

2) 臨床実習指導者講習会(オンライン)

第3回：令和8年1月24日(土)～25日(日)

3) 令和7年度生涯教育現職者共通研修(オンライン) ※2025年度以降の入会者は受講対象外

第2回2026年1月24日(土)

【生涯教育推進担当より】

新生涯学習制度について

・2025年度入会者は、新生涯学習制度の適応となります。旧生涯教育制度の研修会では受講対象外として、ポイントの付与や読み替えの申請が不可となります。ご注意ください。

・2024年度入会者は、旧生涯教育制度の基礎研修修了を2026年度末までに終了することで、基礎研修の内容を読み替えることが可能です。経験年数に応じて、臨床実習指導者研修を受講されると登録OTの申請が可能となります。

・日本作業療法協会のHPにて、「よくあるご質問」が随時掲載されています。

URL:<https://www.iaot.or.jp/about/faq/2633-n/>

【学術部】

1. 第29回福岡県作業療法学会関連

学会準備委員会

9月24日 広報局会議 6名(web会議)

9月26日 企画局会議 2名(web会議)

9月30日 4役会議 7名(web会議)

10月21日 運営局会議 7名(web会議)

10月25日 全体会議 21名(会場にて対面会議)

11月18日 4役会議 6名(web会議)

12月14日 全体会議 4名(web会議)

12月16日 全体会議 18名(web会議)

2) 進捗状況報告

開催日：令和8年3月1日(日)

会場：久留米シティプラザ

学会長：末次亮平氏(鳴田病院)

学会テーマ：「真善美が紡ぐ作業療法の未来」

参加申し込み：下記サイト内のPeatixからお申し込みください

- 第29回福岡県作業療法学会HP
<https://fukuokaot.com>
- 参加登録期間：令和8年2月22日まで
- 参加登録費：
福岡県作業療法協会 会員 1,000円
他県士会OT会員及びPT・ST会員 1,000円
福岡県作業療法協会 非会員 8,000円
他職種（医師、看護師など） 3,000円
オンデマンド（県士会員のみ） 無料
（一部講演のみ/生涯教育ポイントはなし）
学生 無料
- 託児サービスの設置：
費用：1日1,000円
人数：先着5名まで
対象年齢：満6か月から小学生まで
申込締切：令和8年2月6日（金）まで
申込方法：県学会Peatixより
キャンセル締切：令和8年2月13日（金）まで
- 各種講演内容：
基調講演：作業療法の知識と技術を活かしたヘルスケア産業におけるキャリア
講師：竹林崇氏（大阪公立大学）
教育講演①：宮崎における自動車運転支援の現在地
講師：岩切良太氏（日南市立中部病院）
教育講演②：行政における作業療法士の役割
講師：生駒英長氏（大川市役所）
教育講演③：学校作業療法の実践と展望
講師：塩津裕康氏（名古屋市立大学）
教育講演④：今やるべきコミュニケーションとは
講師：山口美和氏（バリアフリー倶楽部代表）
- 市民公開講座：「個性と能力を発揮できる認知症リハビリテーション」
講師：田平隆行氏（鹿児島大学）
- 企画中のイベント内容
ワークショップ：
世界でひとつだけ明作品をつくろう！
内容：ボンドアート無料体験
講師：富永ボンズ氏
U29イベント：
29歳以下を対象とした若手ならではの研修会やイベント企画
茶話会
子育て×OTほっと（HOT）ひと息茶話会
講師：佐々木みずき氏
学生企画
作業療法士のそこまで言って委員会
講師兼司会：出利葉亮介氏
他：作品展・機器展示

2. 学術誌：作業療法福岡24号企画編集会議
企画会議：令和7年11月15日
投稿論文募集：12件の投稿あり全ての査読完了
特集テーマ：作業療法におけるナラティブと実践知
配信方法：協会HPからの電子発行を検討中
3. 令和8年度次世代を担う研究助成事業の募集
募集期間：令和8年3月31日（火）まで
募集要項：協会ホームページにて公開

【企画委員会】

1. 企画会議
1) 第6回企画会議
開催日：9月26日（金）
形式：WEB会議
出席者：5名
主な内容：
介護予防事務局：フォローアップ研修会（2月18日予定）、プラウドノート導入検討。
マルシェフェスタ：11月9日開催 集客課題あり
U29企画：12月7日久留米開催
会員無料・非会員1000円
社会課題対応：企画会議
その他：協会活動動画制作、Googleドライブ管理徹底、STEP UP研修会（令和8年度4月予定）
- 2) 第7回企画会議
開催日：10月14日（火）
形式：WEB会議
出席者：7名
主な内容：
介護予防事務局：北九州市との事業構想会議（10月17日予定）
マルシェフェスタ：スタッフ不足、追加募集。
U29企画：1月18日久留米開催、県学会ブース出展検討
社会課題対応：研修会（2月上旬予定）
その他：シルバー人材センター報告、Googleドライブ写真保存
- 3) 第8回企画会議
開催日：10月14日（火）
形式：WEB会議
出席者：8名
主な内容：
介護予防事務局：事業縮小の可能性、フォローアップ研修会（2月18日）
マルシェフェスタ：予約制導入検討
U29企画：12月7日久留米開催 寄付金制度検討
社会課題対応：研修会（2月13日予定）、WEB併用
その他：STEP UP研修会（4月）、シルバー人材センター報告
- 4) 第9回企画会議
開催日：12月23日（火）
形式：WEB＋対面
出席者：8名

主な内容：

介護予防事務局：

フォローアップ研修会（2月18日予定）。

来年度事業名称変更：

「100万人の介護予防事業」→「みんなで介護
予防事業」

北九介護予防普及員新設、名簿管理は市へ移行
新プログラム：VRを活用した認知機能チェック
学生地域リハプログラム導入検討(OT・看護・
介護学生)

オンラインサロン運営課題

（登録27名、参加2～4名）

U29企画：

第2回：1月18日久留米開催

会員無料・非会員1000円

県学会(3月1日)でカフェブース形式、

3Dプリンタ活用

活動費（寄付金）管理方法を理事会で協議中
社会課題対応：

ミーティング形式での意見交換会の開催予定
STEP UP研修会（令和8年度）：

開催日：5月を予定、現地＋オンライン

対象：協会員・非会員・学生・他協会

内容：

講師によるミニ講演＋クロストーク＋Q&A

懇親会検討中

その他：

シルバー人材センター報告

Googleドライブ写真保存徹底

産業保健センターとの連携課題

次回会議：令和8年1月23日

【広報部】

1. 事業企画会議

第4回事業企画会議

日時：2025年10月27日(月)19時～20時

方法：オンライン会議

内容：

(1)活動報告・予定

(2)県協会公式LINEに関して

(3)県協会HPに関して

第5回事業企画会議（予定）

日時：2025年12月22日(月)19時～20時

方法：オンライン会議

内容：

(1)活動報告・予定

(2)県協会公式LINEに関して

(3)県協会HPに関して

2. 会報発行

第161号(2025年10月15日発行)発行

第162号(2026年 1月15日発行)発行

【倫理委員会】

1. 事業企画会議

日時：令和7年9月20日（土）11：00～12：00

方法：オンライン会議

出席：2名

内容：

情報交換会に向けての確認

2. 第1回士会・協会倫理連携担当者情報交換会

日時：令和7年9月20日（土）13:30～15:30

方法：オンライン会議

出席：1名

内容：

1) 日本作業療法士協会倫理委員会の目指す倫理
対応体制

2) 情報交換会（地域ごと）

①会員の倫理向上のための取り組み

②倫理対応体制の現状と今後の取り組み

【災害対策室】

1. JIMTEF災害医療研修ベーシックコース受講

部員4名受講終了→田邊祐毅・古川大将・松村
隆太郎・阿部司修了

2. JIMTEF災害医療研修アドバンスコース受講

部員1名受講終了→久村悠祐修了

3. 今年度の災害シミュレーション訓練の結果

事前広報：9月11日、22日

訓練開始～終了：9月25日（11時）～10月31日

中間報告：日本作業療法協会HPにて

開始後72時間の回答率を返答

9月27日：2025年度 士会－協会災害情報交換会
にて共有

10月4日：理事・代議員・市町村窓口合同会議
にて報告

最終報告：11月1日

1) 会員総数：3131名 回答数：315名：10.06%
（前年度：最終時108名：3.80%）

2) ブロック別回答割合(割合：各ブロック回答
数÷各ブロック会員数×100)

①第一報(72時間) ②第二報(最終時)にて記載
○北九州(916名)：

①60名＝6.6% ②69名＝7.5%

○福岡東(276名)：

①36名＝13.0% ②40名＝14.5%

○福岡(902名)：

①57名＝6.3% ②75名＝8.3%

○筑豊(278名)：

①21名＝7.6% ②37名＝13.3%

○筑後(759名)：

①56名＝7.4% ②94名＝12.4%

3) 理事・監事回答数(最終)総数：27名

回答数：26名：96.2%

4) 代議員回答数(最終)総数：51名

回答数：46名：90.1%

上記、目標値を達成。

4. 福岡県PT・OT・ST 3士会合同災害リハ研修会について

開催日時：令和7年9月20日(土)

9時30分～16時30分(受付9時00分～)

講師：佐藤亮氏(熊本JRAT事務局次長)

内容

第1部：「これだけは知っておきたい！

災害リハビリテーションについての基礎知識」

第2部：「災害発生時のJRAT災害対策本部の立ち上げと運営」

参加費：無料

OT参加者人数：第1部 29名 第2部 22名

【福岡ブロック】

1. 会議報告

1) 令和7年度福岡ブロック事業企画会議

第4回令和7年10月22日(水)19時～20時(WEB)

参加者：12名

第5回令和7年12月11日(木)20時15分～21時(WEB)

参加者：10名

2) 令和7年度福岡ブロック教育学会部会議

第4回令和7年11月13日(木)19時～20時(WEB)

参加者：4名

2. 研修会報告

1) 令和7年度福岡ブロック研修会

第3回令和7年10月9日(木)19時～20時30分(WEB)

テーマ：リーダー論～福岡県作業療法協会会長が考える作業療法のこれから～

講師：濱本孝弘氏(医療福祉センター聖ヨゼフ園、福岡県作業療法協会 会長)

参加者：20名

第4回令和7年12月5日(金)19時～20時30分(対面研修会)

テーマ：認知症支援 ～病院・地域での事例を通して～

講師：古川信之氏

(作業療法士、バリデーションティーチャー)

会場：ふれあい会議室(博多駅周辺)

参加者：5名

令和7年度福岡ブロックエリア部研修会

第1回令和7年11月19日(水)19時～20時30分(WEB)

テーマ：人材育成研修会

講師：

認定作業療法士・登録作業療法士の制度：

板井幸太氏(黒田整形外科医院)

福岡ブロック内の市町村事業の紹介：

黒木勝仁氏(原三信病院)

参加者：31名

令和7年度福岡県医師会主催県民健康づくりセミナー

日程：令和7年10月15日13時～15時

YouTube動画撮影

テーマ：生活を困らせる手の痛みと痺れの対応方法

講師：片山智裕氏(医療法人溝口外科整形外科病院)

会場：福岡県医師会館

【北九州ブロック】

1. 活動報告

〈北九州ブロック〉

第2回東アジアふうせんバレーボール大会

日時：令和7年11月2日(日) 9:00～16:30

会場：北九州市立総合体育館

参加者：3名

ブロック企画会議開催

令和7年11月4日(火) 19:00～Zoom会議

倫理委員会・北九州ブロック合同研修会

日時：令和7年12月18日(木) 19:00～21:00

方法：Zoomによるオンライン研修

テーマ：職場でのハラスメントの実際～事例に学ぶ、自己に学ぶ、他者に学ぶ～

講師：太田睦美氏(日本作業療法士協会倫理委員長)

参加者：32名

〈小倉北・門司エリア〉

エリア事業企画会議開催

令和7年11月11日(火) 19:00～ Zoom会議

〈小倉南・京築エリア〉

第4回北九州ブロック研修会

日時：令和7年11月21日(金) 19:00～21:00

方法：Zoomによるオンライン研修

テーマ：住宅改修に必要な視点～基礎から応用までの事例を通して～

講師：天米穂氏

(株式会社神崎工務店 理学療法士)

参加者：41名

エリア事業企画会議開催

令和7年12月15日(月) 19:00～ Zoom会議

〈八幡西・遠賀・中間エリア〉

エリア事業企画会議開催

令和7年12月6日(土) 19:30～ 東筑病院

〈八幡東・戸畑・若松エリア〉

第3回北九州ブロック研修会

日時：令和7年10月3日(金) 19:00～21:00

方法：Zoomによるオンライン研修

テーマ：認知症に関わる作業療法士の役割

講師：西野憲史氏(西野病院 理事長)

参加者：86名

エリア事業企画会議開催

令和7年12月11日(木) 19:00～ Zoom会議

【筑豊ブロック】

1. 会議報告

令和7年度第4回筑豊ブロック事業企画会議

日時：令和7年11月5日(水) 19:00～ zoom形式

参加者数：13名

2. 研修報告

1) 第3回筑豊ブロック研修会

日程：11月20日（木）

時間：19時～21時

（講義時間90分、質疑応答10分程）

講師：野口 卓也先生（慈圭病院）

開催形式：オンライン（zoom）

テーマ：ポジティブ作業を根ざした実践

参加数 36名

2) タウンミーティング（会館設立について）

令和7年12月2日（火）19:00より

開催形式：対面・zoomのハイブリッド形式

会場：らそうむデイサービス飯塚店

参加人数：11名

3) 事例検討会

令和8年1月を予定しておりましたが発表者0名の為中止

3. 啓発活動・交流会等

1) 筑豊地区PT OT ST大懇親会

日時：11月15日（金）

場所：のがみプレジデントホテル（飯塚）

参加者：140名（三士会合計）

※うちOTは39名参加

2) えんとつLIVE

日時：令和7年10月19日（日）11:00～19:00

天候不良のため中止

【筑後ブロック】

〈公1〉

1. 事業企画会議

1) 第5回筑後ブロック事業企画会議

日時：令和7年12月8日（月）19:00～

方法：web会議

出席者：10名

2) 朝倉地区事業企画会議

日時：令和7年11月27日（木）19:30～

方法：web会議

出席者：4名

2. 研修会

1) 第1回筑後ブロック朝倉地区研修会

日時：令和7年11月12日（水）

場所：Zoom研修

テーマ：「セラピストにできる災害時の支援」

講師：朝倉医師会介護支援センターセンター長

認定理学療法士（生活期） 福田輝和氏

参加者：18名

2) 令和7年度第2回分野別研修会

日時：令和7年12月7日（日）10:00～18:00

方法：YouTube配信

研修会内容：

身体障害分野

テーマ：脳機能から考えるリハビリテーション

講師：板井幸太氏（黒田整形外科医院）

精神障害分野

テーマ：精神科デイケアの取り組みから作業

療法の目的を考える

講師：越智哲平氏（聖ルチア病院 作業療法士）

参加者：8名

【活動予定】

＜公1＞

1. 事業企画会議

1) 令和7年度第6回筑後ブロック事業企画会議

日時：令和8年2月16日（月）19:00～

方法：web会議

2) 令和7年度第3回八女筑後地区事業企画会議

日時：令和7年12月10日（水）

方法：web会議

2. 研修会

1) 令和7年度筑後ブロック八女筑後地区研修会

日時：令和7年12月17日（水）19:00～20:30

テーマ：橈骨遠位端骨折のリハビリテーション

講師：川崎病院 竹部裕也氏

2) 令和7年度筑後ブロック有明地区研修会

日時：令和8年2月1日（日）10:00～12:00

場所：エコサルクセンター（大牟田市）

テーマ：キネステティクスと最新の福祉用具

講師：（有）サンステップ福祉用具プランナー、

キネステティクス認定プラクティショナー

三栗野直美氏

3) 令和7年度筑後ブロック朝倉地区研修会

日時：令和7年2月19日（木）19:30～

テーマ：橈骨遠位端骨折術後患者に対する作業

療法実践

講師：健和会大手町病院 大草直樹氏

4) 令和7年度事例検討報告会

日時：令和8年2月6日（金） 予定

Occupation

特定医療法人社団 三光会 誠愛リハビリテーション病院
鶴田 一步

『回復期病棟に勤務して3年目の私の考える「作業」の在り方』

今回「occupation」を執筆させて頂く鶴田一步と申します。

前回執筆者の上城萌子先生とは私が誠愛リハビリテーション病院に就職した際に先輩として出会い、多くのことを学ばせて頂き、大変お世話になった先生です。

さて、今回執筆させて頂くにあたり自分なりにテーマを立てさせて頂きました。作業療法士として未熟ではありますが、私の体験談も踏まえながら、「作業」に対する想いを綴れたらと思います。

簡単に私のことを紹介させていただきます。私は、大学を卒業後、現在勤めている誠愛リハビリテーション病院に入職し、入院病棟の患者様に対してリハビリテーションを提供しています。入院病棟には、主に脳血管疾患や運動器疾患をお持ちの方が多く入院されています。

入職して間もない1年目の頃、私は「作業療法士として自分なりに何ができるだろうか？」という思いから、見当がつかないこともありました。そのため、目の前の患者様に対して、「病前のような生活を送ってほしい」「元気になって退院してほしい」という気持ちでリハビリテーションを行っていた時期がありました。

以前担当していた方で、趣味に庭いじりや畑仕事がお好きな方がいらっしゃいました。その方は、退院後も今までのように庭で花を植え、草むしりをできるようになりたいと希望されていました。しかし、その方の生活を考えると優先順位として一番先にADL動作自立に向けた介入が必要であると考えました。実際のリハビリテーションを提供していく中でADL実動作への介入が多くなり、退院前までに、庭いじりや畑仕事に関する家族・本人のニーズの聞き取り・動作確認・環境調整などをすることが出来ませんでした。今思えば、いろいろできることがあったなと感じ、悔いが残ります。心持ちだけでは、その方の疾患や主訴に沿うリハビリテーションが提供できず、何か上手くいかないような気持ちになりました。より良いリハビリテーションを提供するため、勉強会や学会の聴講を通して知識をつけようと努力しました。

自己研鑽を通して、客観的に自分の姿をとらえたときに、自分は患者様一人ひとりに対して、身体的側面にのみ、着目していることが多いことに気づきました。その方が本当に望んでいることは、ただ「体の調子が良くなる」ことなのか。その状態で退院して楽しみのある生活が送れるのかと思うようになりました。もちろん、リハビリのおかげでできることは増えていると思います。ただそれだけで本当に良いのか…と考えるようになりました。

「病前のような生活」を送るためには身体的側面のみならず、社会的側面や精神的側面を含んだADL・IADL動作の獲得が必要であると感じました。疾患に対して同じようなりハビリテーションを提供するのではなく、作業療法士としてその方の残存機能や潜在能力を生かすことが大事であると考えました。患者様の身体的側面に関わる移動面が、自立することが出来そうであったり、見守りで可能となれば退院できるという考え方から患者様一人ひとりにとって自分がしたいと思える「作業」ができるようになったから退院できるのだと感じました。

「作業」とは、その人の人生そのものであり十人十色であると思います。マニュアル通りにできないことが、作業療法の素晴らしいところであり、難しいところでもあります。いまだ経験の浅い私ですが、今後もより患者様に寄り添い、よりよい生活を獲得するためにともに歩んでいけたらと思います。

リレーエッセイ

社会医療法人社団 池友会 香椎丘リハビリテーション病院

穴井 翼

作業療法士としての道を歩みはじめてから23年経ちますが、振り返ってみますと医療情勢や社会の変化に伴い、専門職としての職域や役割も徐々に変化してきました。作業療法士は「人がその人らしく生活できるように活動を通じて支援する」を医療、介護、福祉、行政、労働、教育など様々な領域で実践しますが、未だ社会に十分に認知されているとは言えません。

経験を重ねるにつれ、職場で担う役割も変わり、医療職にとどまらず、地域の方々、自治会、中高生、学校の教諭、行政など、幅広い方々との交流の場が増えました。そこで耳にするのは「作業療法は聞いたことあるけど、何をする仕事ですか」という問い。資格取得から約20年経った今でも作業療法が世間に知られていない現実を、幾度となく痛感させられます。作業療法士と直接関わりのある医療関係者や実際に作業療法を受けた患者様やその家族は、役割や重要性を理解してください。しかし、社会的認知度としての壁は依然として高く、容易には超えられません。

作業療法を世間に知っていただくために、小学生～高校生に向けた職場体験会、介護予防教室での地域住民への啓蒙、様々な地域イベントでの作業療法体験など、微力ではありますが普及活動をしています。

私にリレーエッセイのバトンを渡してくれた、バイタリティに溢れ、志高く作業療法を展開している福島涼輔さん。前職場の同僚だった頃、作業療法啓蒙で一緒に活動したことを思い出します。

活動を通じて、今後の進路選択で悩まれている中高生や保護者の方からは「こころのリハビリも大切にしているなら作業療法士を目指したい」「この子は性格的に作業療法士の方が向いているかも」と関心を持っていただき、情報に触れる機会の大切さを改めて感じます。

作業療法士一人ひとりのちょっとしたアピールが社会的認知度アップに繋がると思いますので、一緒に盛り上げていきましょう。

最後に、私が現在勤めている香椎丘リハビリテーション病院は福岡市東区の三日月山の中腹にある福岡市・博多湾を一望できる最高のロケーションの中、回復期医療を専門とした病院です。同じ東区の地域医療に貢献している学生時代から公私ともに仲良させていただいている仲間に、リレーエッセイのバトンをお渡ししますので、ご期待ください。





国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス(福岡県福岡市)

大川キャンパス(福岡県大川市)

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野／遺伝カウンセリング分野など

医療福祉経営専攻

医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／医療福祉ジャーナリズム分野／医療福祉学分野／医療福祉学ジャーナリズム分野など

博士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野／医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／医療福祉学ジャーナリズム分野など

主な講師陣

- 作業療法学分野 谷口敬道教授
- 言語聴覚分野 深浦順一特任教授
- 理学療法学分野 久保晃教授
- 医療福祉教育・管理分野 堀本ゆかり教授
- 災害医療分野 石井美恵子教授
- 遺伝カウンセリング分野 西垣昌和教授
- 医学研究科 矢富裕教授(大学院長)、入江裕之教授(副大学院長・九州地区担当)

修了者数

修士課程 (平成12年度～令和6年度)

保健医療学専攻	3,130名
・作業療法学分野	190名
医療福祉経営専攻	1,049名

博士課程 (平成15年度～令和6年度)

保健医療学専攻	492名
・作業療法学分野	29名



- ◆多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講
- ◆福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置
- ◆医療福祉における第一人者の講義を、自宅などどこからでもインターネット環境があれば受講できるe-ラーニングや、Teamsを使った授業の充実

※専攻、分野によっては、受講できるキャンパスが限られているものがありますので、詳細につきましてはお問い合わせください

※修士課程は、短大・専門学校を卒業した満22歳以上の方も出願可能

公開講座「乃木坂スクール」

社会人を対象とした大学院公開講座です。講座の内容は医療福祉の幅広い領域をカバーするとともに、まさに現在私たちが直面する課題や時代の潮流を先取りしたテーマなど多彩です。Web受講にも対応しており、開講中は好きな時に何度でも視聴が可能です。本学大学院生は、ほとんどの講座を無料で聴講できます。

最新の講座情報や、講義の様子などがご覧いただけます。



分野・領域についてのお問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/faculty/kyushu/>



福岡キャンパス

〒814-0001
福岡市早良区百道浜2-4-16
TEL 092-407-0434
E-mail fukucamp@ihwg.jp

大川キャンパス

〒831-8501
福岡県大川市榎津137-1
TEL 0944-89-2018
E-mail oocamp@ihwg.jp

第29回福岡県作業療法学会

テーマ：真善美が紡ぐ作業療法の未来

学会長：末次 亮平

(社会医療法人シマダ 嶋田病院)

会期：令和8年3月1日(日)

会場：久留米シティプラザ

(福岡県久留米市六ツ門町8-1)

開催方法：対面開催



学会ホームページ

LINE

福岡県作業療法協会
筑後ブロック



第29回
福岡県作業療法学会



f

福岡県作業療法協会
筑後ブロック



福岡県作業療法協会
筑後ブロック



医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院

【募集職種】 作業療法士
 【募集人員】 複数名
 【雇用形態】 正職員
 【給 与】 初任給229,500円～
 ※別途経験加算あり
 【賞 与】 年2回（4.4ヶ月）
 ※±0.1ヶ月程度変動あり
 【勤務時間】 8:30～17:30（休憩60分）
 ※早出遅出あり
 【休 日】 完全週休2日制 年間休日約120日
 有給初年度16日・最大26日
 【福利厚生】 社保完備・慶弔休暇・業者提携
 【そ の 他】 交通費・住宅手当・家族手当・
 昼食代補助
 忘年会・学会等研修費補助など
 【備 考】 当法人は回復期リハビリテーション
 病棟を中心に、回復期から生活期までリハビリ
 テーションを必要とする患者さまの総合支援をお
 こなっています
 【連 絡 先】
 福岡県北九州市小倉北区篠崎1-5-1
 事務部総務企画課 宮野（093-581-0668）

株式会社SLC ことばと発達の相談室

【募集職種】 作業療法士
 【募集人員】 2名
 【雇用形態】 正社員
 【給 与】 月給（総支給） 225,000円～
 307,000円/月（各種手当含む）
 【賞 与】 賞与あり（2ヶ月分～）
 【勤務時間】 8:30～17:30
 【休 日】 完全週休二日制（日曜固定＋選択制
 の1日）、年間休日123日＋夏季・冬季休暇あり（R6
 実績）
 【福利厚生】 各種社会保険あり。6ヶ月経過後の
 年次有給休暇日数：10日。全国協会、県士会の年
 会費、当社が認めた講習会の参加費（児童発達支援
 管理者講習、強度行動障害支援者養成研修など）は
 全て負担。
 【そ の 他】 交通費：月額15,000円
 【備 考】
 詳細はHP→ [https://kotoba-consult.com/
 recruit/](https://kotoba-consult.com/recruit/)
 【連絡先】
 住所：福岡県柳川市三橋町下百町3-2
 電話：0944329261 担当者：福永



公益社団法人
福岡県作業療法協会

LINE公式アカウント

福岡県作業療法協会主催研修会や会員用ニュースなど、
会員の皆様へ情報をいち早くお伝えします！

追加方法

・友達追加 → 公式アカウントID

→ @ykm7554i で検索

・もしくはLINE QRコードより登録ください



友達募集中！

LINE登録者数

1,832名

(2025/12/30現在)

編集後記

会員の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。令和8年は皆様にとってどんな一年になるでしょうか。今年の医療界は、診療報酬の大幅改定による医療従事者の賃上げと経営支援、高額療養費制度の負担増、医療DXの推進、医師偏在対策の強化など、様々な変化が起こります。今後、高齢化が進み、地域格差の拡大も懸念される中、私たち作業療法士は時代の変化にどう向き合うべきでしょうか。置かれた環境は一人ひとり異なりますが、どのような状況下でも「目の前の対象者に最善の作業療法を提供する」という本質は変わりません。また、職場を離れれば、家族や友人、地域社会の一員としての役割もあります。一人の人間として変化する社会にどう適応していくかを見つめ直すことも、これからの時代には大切だと感じています。

本年も福岡県作業療法協会への変わらぬご協力
とご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。
 （広報部 許山）